

毎週日曜発行
2019 2/17

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

近ごろ、野生のイノシシが増えているんだって。宮城県でも県南から県北や沿岸へと生息域が広がり、田畑が荒されたり、電車にはねられて路線が運休になったりしているそうだよ。どう対応しているのかな。かほピョンは宮城県の担当の人に聞いてみたよ。

被害

県内では、縄文時代の遺跡からイノシシの骨やイノシシ型の土器が見つかるなど、古くから生息していたことが分かっています。ところが、明治時代に西洋から輸入されたブタによる豚コレラで死滅。しばらく生息

情報はなく、長く丸森町などの県南が北限とされてきました。近年になると、高齢化によるハンターの減少や耕作されない田畑が増えたため、生息域が広がりました。東京電力福島第1原発事故後は、野生のイノシシ肉が市場に出

荷できなくなったことなどから、さらに数が増えています。



東北のイノシシの生息数は2014年の時点で10万5000頭、そのうち

宮城県は2万7000頭と推計されています。捕獲数は10年前の約1000頭から7〜8倍に増えています。

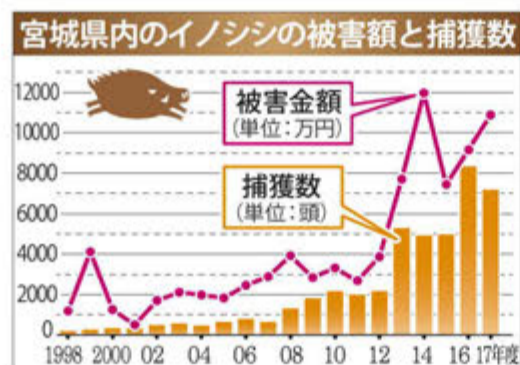
県自然保護課によると、イノシシは雑食で、人間の食べ物も大好きです。民家の庭先に現れ、

木の実や畑の野菜などを食べてしまいます。「田んぼに入り、稲を倒したり、えさのミミズを目当てに田んぼの土手を崩したりする被害も出ています」。県農産環境課によると、17年の農産物の被害金額は1億876万円と、20年前の10倍近くに増え、農家を悩ませています。



このため県は、2023年までに野生イノシシを4割減らそうと、ハンターが山で狩りができる期間を延ばしたり、地元住民が防護さくやわなを仕掛けたりするための補助金を出したりしています。

かほピョンにもイノシシの友だちがいるよ。イノシシと人がうまく共存できる方法はないのかなあ。みんなも考えてみてよ。



宮城県大衡村で見つかった野生のイノシシ (宮城県提供)

田畑に入って農家悩ます



⑥完

きょうの紙面

- 2 ギモンにこたえるモン
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね 小学校
- 6 英語
- 7 河北春秋書き写し
- 8 年賀状コンクール

今週の注目ニュース

◇22日(金) サッカーJ1が開幕
セレッソ大阪とヴィッセル神戸の対戦で、シーズンが始まるよ。2007~09年の鹿島アントラーズ以来となる史上2度目の3連覇を目指す川崎フロンターレの活躍、ベガルタ仙台のがんばりにも注目したいね。

◇23日(土) 皇太子さまの誕生日
天皇陛下が退位して、5月1日に新天皇に即位される皇太子さまが59歳の誕生日を迎えます。誕生日に合わせた記者会見で、即位に向けた決意をどのように話すのか、関心が持たれているよ。